

「水防災意識社会再構築ビジョン」による減災への取り組みにより、平成29年10月の台風第21号の出水では、円滑な避難勧告等の発令、避難行動に繋がった

- 事前に堤防の低い箇所や水防活動を実施すべき箇所等を**共同点検**
- 避難判断の参考となる情報を**自治体首長へ直接伝達するホットライン**等

荒川水系都幾川(東松山市の事例)

共同点検

出水期に向けて、河川の危険箇所などを、自治体、水防団、河川管理者(荒川上流河川事務所)で共同点検を実施



共同点検の様子

ホットライン



関東地方では初の取り組み!!

緊急速報メール



避難勧告



今回の出水時



※都幾川 野本観測所では**氾濫危険水位**を超えました。

平常時



10/23(月) 3:10
事務所長から
東松山市長へホットライン
「今後、避難判断水位を超え、4:30頃氾濫危険水位を超える予測」

10/23(月) 4:37
事務所長から
東松山市長へホットライン
「氾濫危険水位を超え更に水位上昇し、7時頃ピークの予想」

10/23(月) 4:58
緊急速報メール配信
3市2町(約59万人)

10/23(月) 5:00
東松山市
「避難勧告」発令

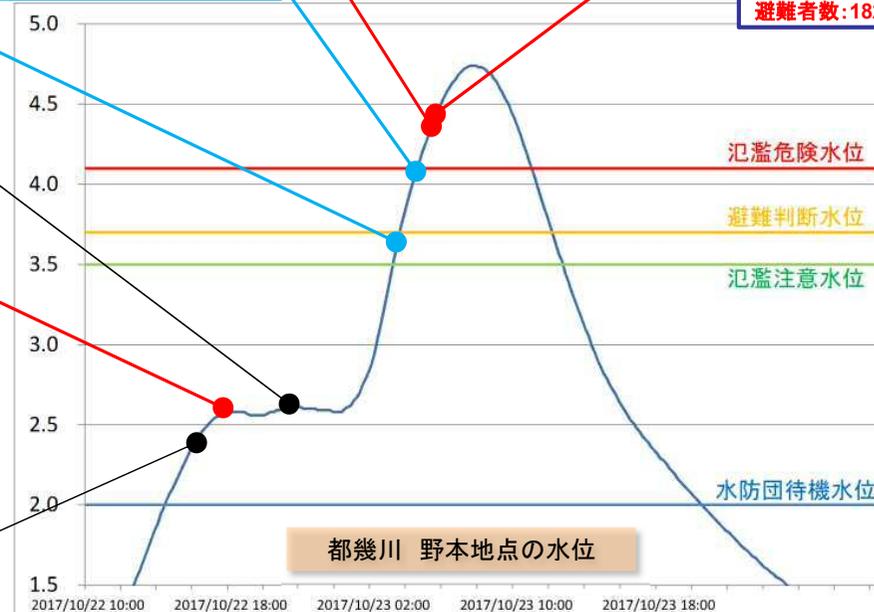
避難対象人数: 3,385人
避難者数: 182人

10/22(日) 21:40 事務所→市担当者
都幾川で「緊急速報メール」を配信する可能性がある旨情報提供

10/22(日) 17:30 東松山市
「避難準備・高齢者等避難開始」発令

避難対象人数: 12,888人
避難者数: 18人

10/22(日) 16:00事務所→市担当者
都幾川で氾濫危険水位を超える恐れがある旨情報提供



都幾川 野本地点の水位